

# 就任のご挨拶



このたび、福智町社会福祉協議会会長に就任いたしました浦田でございます。町長としての思いと重ねて、一言ご挨拶申し上げます。

赤池・金田・方城の三町合併は三月六日でしたが、その五日前の三月一日に、福智町社協は誕生しました。これまで旧三町社協が積み重ねてきた取り組み（伝統）と、町民の皆さんの信頼を支えに、より充実した福祉の実践をとの熱い思いで船出をし、早くも五ヶ月目を迎えています。これは、各種の福祉制度の見直し改変や社会保障のあり方が、しきりに検討された時期とも重なり合い、社協誕生直後の緊張感と併せて、私達にとって、非常に重い時間でもありました。しかし、制度や法律がどのように変わろうと、地域の福祉は、自分達の手で守り、更なる充実に向けて、環境の整備をしていかねばならないとの認識を、改めて確認できた四ヶ月ではなかったかと思えます。

ところで、社会福祉ということばが使用さ

れるようになったのは、第二次世界大戦後か

らだそうですが、これは、社会という集団が全体として福祉的であればよいということではなくて、社会という集団の中における一人ひとりの幸福な人生（福祉）の実現を目指す概念だと思っています。従って、個人の福祉が保障された状態を示すことばが、社会福祉であると考えています。私たちは、好むと好まざるとを問わず、一定の社会体制のもとで、社会的関係を営みながら生きていくわけですから、町民の皆さんが、それぞれ幸福な人生を手に入れるためのお手伝いをさせていただきますのが、社協であり行政であると思っています。そうした意味でも、より身近に感じていただき、そして頼りにされる社協を目指して、全力を傾注してまいりたいと存じます。

今後とも、町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶にかえさせていただきますと思います。どうか、よろしくお願いいたします。

福智町社会福祉協議会

会長 浦田 弘二